

三刀屋こども園 7月の活動の様子

七夕～短冊や飾りを作り素敵な笹飾りができました～

7月2日、出雲市の国土交通省様、三刀屋の小畑建設様が笹竹を2本届けてくださいました。大きく立派な笹に子どもたちからも思わず「わ～！」と歓声があがりました。小畑さんたちから「短冊にお願い事を書いて飾ってね」と言われ短冊や飾り作りに気持ちを向けていきました。

お願い事をじっくり考えて、年長児は自分で文字を書いたり、年少・年中児は担任に書いてもらったりしていました。「カエルをたくさんつかまえない」「靴が早く履けますように」などかわいらしいお願い事がたくさんありました。

飾りづくりでは自分なりのイメージで作ったり、お手本を見たりしながら一生懸命作っていました。飾りができるとこよりで笹に結び付けました。笹に飾りがついてくるとうれしい気持ちになって「♪笹のはさ～らさ～」と歌い出す子もいて、とても素敵であたたかな時間が流れました。

この日は笹の近くで給食を食べたい気持ちになり、全員一緒に食べました。笹の近くで、飾りがたくさんついた笹を見ながら食べた給食の味は、いつもよりも特別だったことと思います。

七夕の伝説に思いを馳せつつ、夏ならではの風物を楽しんだひと時になりました。



国土交通省様、
小畑建設様あり
がとうございま
した。

誕生会のお楽しみでカレーを作りました

毎月「お誕生日の友達に喜んでもらいたい！」という気持ちで、年長児を中心に誕生会のお楽しみを考えています。4月は年長児が好きな体操を一緒にしました。5月は「段ボールの中身はなんでしょうクイズ」で盛り上がりました。6月は「6月のびっくり箱」と言って「6月にたくさんいる生き物に変身してびっくりさせる」というアイディアから、三屋神社の池や蜘蛛の巣を年長クラスのみんなで力を併せて再現しました。年中・年少さんは年長さんがすることや作るものに興味津々で「年長さんってすごいな」という気持ちを抱いているように思います。毎回もちろん大成功！毎月心温まる誕生会になっています。

そして7月は、5月に植えた夏野菜が収穫できるようになり、それを使ったクッキングがお楽しみになりました。収穫した野菜は塩こんぶ和えにしました。年長・年中児は収穫したなすびやきゅうりを包丁で切りました。慎重に、でも任せてもらえたことがうれしくて張り切って切っていました。また、この日は“こども園カレー”も作りました。こちらは職員を中心に作りましたが、年少児が玉ねぎの皮を剥いてくれました。お手伝いがうれしくて「まだやりたい」と言っていました。

もう一つのお楽しみは…7月といえば七夕。七夕のお話を職員が織姫や彦星になって劇をしました。笑いがいっぱいの楽しい時間になりました。

そしてお待ちかねの昼食です。24人全員が遊戲室に集まり会食をしました。塩こんぶ和えやカレーの他に白玉フルーツ和えもあり、心もお腹も一杯になった楽しいひと時となりました。

年少・年中組も毎日水やりをして、野菜の生長を楽しみにしています。この日は年少児は玉ねぎの皮むき、年中児は包丁を使ってキュウリやなすびを切りました。



年長児も地域の方に作り方を教わりながら、毎日水やり、虫取りをやっていました。立派な野菜ができて毎日のように収穫しています。この日はピーラーや包丁を使って野菜を切りました。手つきがさすが年長さん！でした。



自分たちが育てた野菜の味は格別！「おいしい」の声がたくさん聞こえました。

